

全鉄連流通動態調査結果表平成20年10月分

(20.11.26)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前 月 在 庫 量		仕 入 れ 量		販 売 量		月 末 在 庫 量		
		9月実績	前月比%	10月実績	前月比%	10月実績	前月比%	10月実績	前月比%	
異 形 棒 鋼	東 京	29,734	96.2	75,700	99.5	77,403	100.2	28,031	94.3	
	大 阪	13,156	104.0	22,926	87.3	23,936	93.0	12,146	92.3	
	愛 知	9,986	96.2	5,475	113.1	7,786	148.7	7,675	76.9	
	計	52,876	98.0	104,101	97.1	109,125	100.8	47,852	90.5	
形 鋼	山 形 鋼	東 京	28,028	97.4	9,077	86.1	10,745	95.2	26,360	94.0
		大 阪	17,682	114.4	9,845	82.7	10,970	113.5	16,557	93.6
		愛 知	13,316	96.7	8,193	121.2	8,534	118.3	12,975	97.4
		計	59,026	101.8	27,115	92.9	30,249	107.4	55,892	94.7
	溝 形 鋼	東 京	14,497	92.8	7,692	115.4	7,940	101.9	14,249	98.3
		大 阪	12,277	99.7	9,782	122.4	8,794	109.6	13,265	108.0
		愛 知	7,539	95.6	4,216	93.2	4,993	102.5	6,762	89.7
		計	34,313	95.8	21,690	113.1	21,727	105.0	34,276	99.9
	H 形 鋼	東 京	35,839	100.4	25,231	111.5	23,590	104.9	37,480	104.6
		大 阪	51,945	110.5	40,445	99.9	37,657	106.0	54,733	105.4
		愛 知	20,394	101.7	16,416	102.6	16,246	103.7	20,564	100.8
		計	108,178	105.3	82,092	103.8	77,493	105.2	112,777	104.3
合 計		201,517	102.5	130,897	102.7	129,469	105.7	202,945	100.7	
コ ラ ム	東 京	9,622	100.0	4,383	92.8	5,022	106.4	8,983	93.4	
	大 阪	12,381	104.0	3,438	84.7	3,476	97.1	12,343	99.7	
	愛 知	6,321	106.1	3,031	72.8	3,653	96.0	5,699	90.2	
	計	28,324	103.1	10,852	83.8	12,151	100.4	27,025	95.4	
軽 量 C 形 鋼	東 京	5,185	92.2	2,712	116.4	3,240	117.1	4,657	89.8	
	大 阪	3,930	96.1	1,617	77.9	2,035	91.1	3,512	89.4	
	愛 知	3,058	91.1	1,012	109.3	1,322	107.8	2,748	89.9	
	計	12,173	93.1	5,341	100.2	6,597	105.9	10,917	89.7	
総 計		294,890	101.3	251,191	99.3	257,342	103.3	288,739	97.9	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 39、大阪 28、愛知 15、合計 82社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のほか、調査対象会社および全鉄連傘下各地区団体の代表者・事務局長のみに配付しております。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しを提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し、上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりプレーン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。